

授業科目

成人発声発語障害学I

担当教員名 西尾 正輝、大石 如香	対象学年	2	対象学科	言語
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	○

授業の概要

ディサースリア (Dysarthria、運動障害性構音障害) とは、神経・筋系の病変に起因する発声発語器官の運動機能障害による発話 (speech) の障害である。本講座では、ディサースリアの基礎理論について体系的に学ぶ。

授業の目的

ディサースリアの基礎理論について体系的に学習し、成人発声発語障害学、成人発声発語障害学演習の土台となる知識を獲得する。

学習目標

1. ディサースリアの障害メカニズムについて理解することができる。
2. 発話の生成にかかわる運動系の基礎理論について理解することができる。
3. ディサースリアのタイプごとの病態特徴について理解することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	ディサースリアの基礎理論：定義と障害構造	講義	西尾 正輝
2	ディサースリアの基礎理論：1.	講義	西尾 正輝
3	ディサースリアの基礎理論：1.	講義	西尾 正輝
4	ディサースリアの基礎理論：2.	講義	西尾 正輝
5	運動系の基礎理論とディサースリア：1.	講義	西尾 正輝
6	運動系の基礎理論とディサースリア：2.	講義	西尾 正輝
7	運動系の基礎理論とディサースリア：3.	講義	西尾 正輝
8	運動系の障害とディサースリア：1.	講義	西尾 正輝
9	運動系の障害とディサースリア：2.	講義	大石 如香
10	運動系の障害とディサースリア：3.	講義	大石 如香
11	タイプごとの病態特徴と重症度1.	講義	大石 如香
12	タイプごとの病態特徴と重症度2.	講義	大石 如香
13	タイプごとの病態特徴と重症度3.	講義	大石 如香
14	タイプごとの病態特徴と重症度4.	講義	大石 如香
15	まとめ	講義	大石 如香

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	ディサースリア臨床標準テキスト	西尾正輝	医歯薬出版	2007年	4,200円+税	
	ディサースリアの基礎と臨床 第1巻	西尾正輝	インテルナ出版	2006年	5,600円+税	
参考書	ことばの障害のケア・ガイドブック	西尾正輝、福永真哉	中央法規出版	2009年	2,400円+税	
その他の資料						

評価方法

定期試験により成績を判定する。中間テスト・小テストあるいはレポート課題を実施した場合、評価内容として重視する。

履修上の留意点

2年前期までに学習した発話の生成に関する、解剖・整理・神経学的事項を理解しておくこと。

オフィスアワー・連絡先

【西尾 正輝】金曜 2時30～4時20分、O410、nishio@nuhw.ac.jp

【大石 如香】月曜12:00～13:00 (F309)
E-mail: oishi@nuhw.ac.jp